

協働事業報告書

【事業名】	放課後かまくらっ子における放課後事業支援		
市担当課	青少年課		
団体名	特定非営利活動法人 放課後 NPO アフタースクール		
事業実施期間	令和3年4月1日 ~ 令和5年3月31日		
事業費	0円	負担金額	0円
事業目的	放課後かまくらっ子に参加する子どもたちの放課後等の時間をより豊かにするために、子どもたち一人ひとりに豊かな放課後の時間を提供するとともに、健やかな成長に寄与すること。		
	<p>【達成できた点】 教室活用の阻害要因となっていた制約事項を解消し、拠点ビジョンに基づく環境づくりの下準備ができた。また、子どもの声を活かし居場所づくりへの参画機会を作る取組みの実施や、高学年向けプログラムの実施等による多様な体験機会を創出することができた。</p> <p>【達成できなかった点】 「低学年の居場所」としてのイメージから、すべての子どもに開かれた居場所へのアップデートができなかった。また、令和4年度に設計した家具デザインの具現化及びお披露目ができなかった。</p>		
事業の成果目標 (数値目標)	放課後かまくらっ子の理念である「出あう・つながる・ふるさとで自ら育つ」の実現に向けて、子どもたちが主役となる放課後事業を実施するために、学校施設を活用した放課後かまくらっ子の運営・放課後事業におけるインターネットリテラシー等に関すること・未来の放課後事業に関することについて支援を行う。		
	<p>【実績】 教室活用の阻害要因となっていた制約事項を解消し、拠点ビジョンに基づく環境づくりの下準備ができた。また、子どもの声を活かし居場所づくりへの参画機会を作る取組みの実施や、高学年向けプログラムの実施等による多様な体験機会を創出することができた。</p>		
事業概要	放課後かまくらっ子の理念である「出あう・つながる・ふるさとで自ら育つ」の実現に向けて、子どもたちが主役となる放課後事業を実施するために、学校施設を活用した放課後かまくらっ子の運営・放課後事業におけるインターネットリテラシー等に関すること・未来の放課後事業に関することについて支援を行う。		
事業実施の実績	<p>【実績】 ○市の役割 市民活動団体が、青少年課が所管する放課後かまくらっ子において、子どもたちが主役となる放課後事業への支援を行うために、連携及び協力を行った。</p> <p>○市民活動団体の役割 青少年課が所管する放課後かまくらっ子において、子どもたちが主役となる放課後事業への支援として、教室活用の阻害要因となっていた制約事項を解消し、拠点ビジョンに基づく環境づくりの下準備ができた。また、子どもの声を活かし居場所づくりへの参画機会を作る取組みの実施や、高学年向けプログラムの実施等による多様な体験機会を創出することができた。</p> <p>○具体的に行ったこと・時期 令和3年4・5月頃に、施設の指定管理者やスタッフから現状の調査・ヒアリングを行い、その結果を受けて、拠点ビジョンの構築や環境デザイン等を検討し、企業プログラム等を実施した。企業プログラムの実施に当たっては、子どもたち一人ひとりに豊かな放課後を提供するため、毎月施設の職員や青少年課との打ち合わせを行い、施設内の改善点を共有したうえで、新たな空間デザイン・活動デザインの構築に取り組んだ。 詳細な事業実績・時期等については、別紙のとおり。</p>		

